

第2学年 学級活動（人権）学習指導案

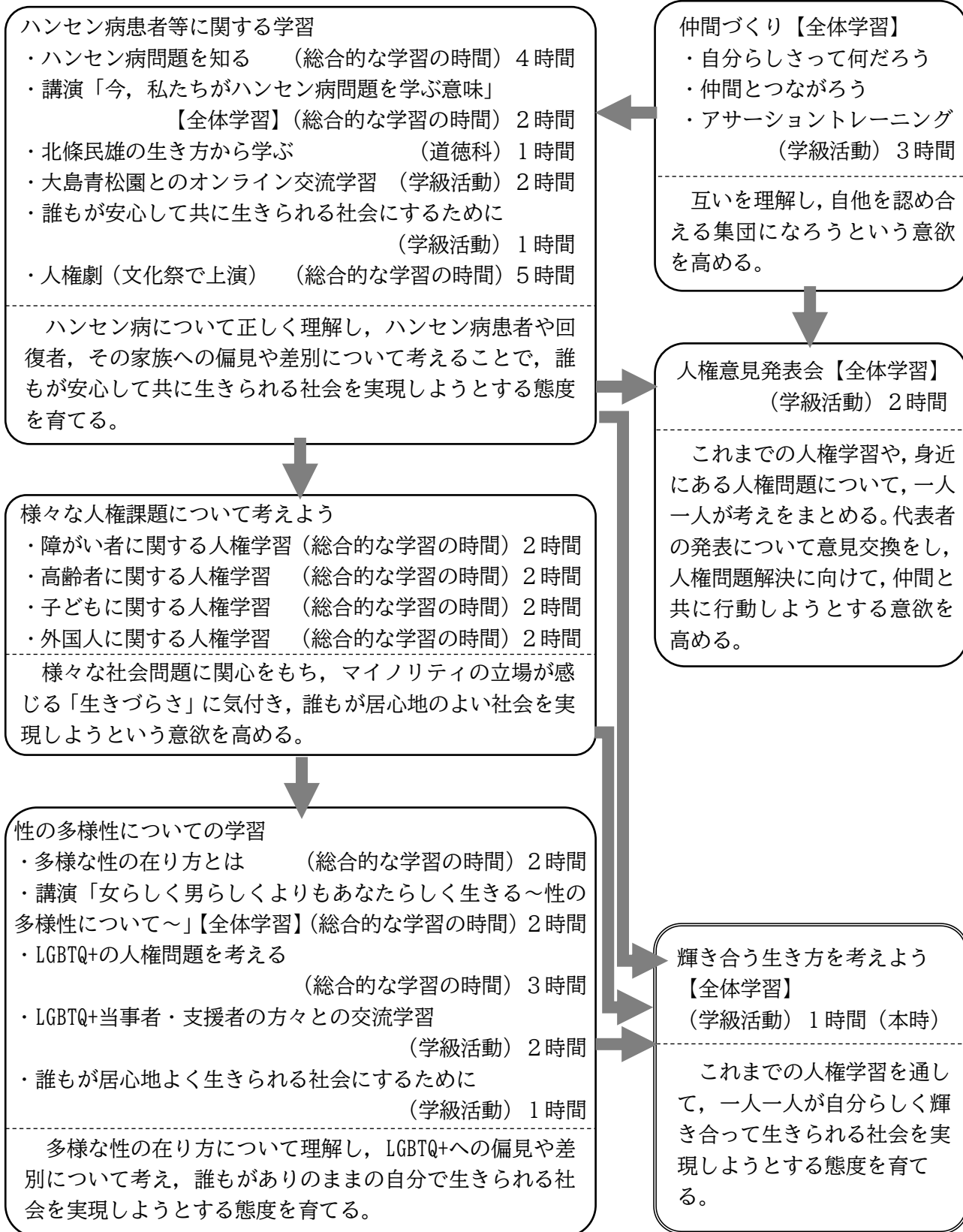
1 主 題 共に生きる～自他を認め合い、輝き合って～

2 主題設定の理由（省略）

3 ねらい

学年の全体学習を通して、社会や集団の一員としての自覚をもち、一人一人が自分らしく輝き合って生きられる社会を実現しようとする態度を育てる。

4 指導計画



5 本時の学習

(1) 目標

これまで学習した様々な人権課題や身の回りの偏見や差別について考え、自分自身を振り返り、一人一人が自分らしく輝く生き方ができる社会を実現しようとする意欲を高める。

(2) 普遍的な学習のテーマ 共生

(3) 展開

学習活動	指導上の留意点
1 これまでの人権学習を振り返る。	○これまでの学習をまとめたスライドを提示することで、様々な学びやその時の思いなどを想起できるようにする。
2 誰もが自分らしく、互いに輝き合っ て生きられるような社会にするため に、大切なことや心がけるべきことを 話し合い、発表する。	○ペアで自分の経験したエピソードを伝え合うこ とで、これまでの学習と普段の生活をつなげ て、具体的に考えられるようにする。 ①②
一人一人が自分らしく輝く生き方ができる社会の実現に向けて、 自分たちができることを考えよう。	
3 一人一人が自分らしく輝く生き方が できる社会の実現に向けて、自分たち にできることを考える。	○仲間の意見を踏まえて、これからの自分の生き 方や、自分にできることを具体的に考えさせ る。 ①

(4) 評価

- ・様々な偏見や差別を解消し、一人一人が自分らしく輝く生き方ができる社会の実現のために自分にできることを考え、行動しようとする意欲を高めることができたか。(価値的・態度的側面) ①
- ・仲間の意見をしっかりと聞き、自分にできることやこれからの生き方について表現することができたか。(技能的側面) ②